GET STARTED

AI と一緒に、
点検導入を検討する。

ELIOS 3 AI検討パック ｜ ChatGPT・Gemini向け ｜ 公開版 ver1.01

仕様・適用条件・導入事例を参照しながら、「自社の点検で使えるか」「何を確認すべきか」を、お使いのAIとの自然な会話で整理する資料です。

> **最初は、統合資料1ファイルで始められます。**
>
> **ELIOS3_AI検討資料_統合版_ver1.01.txt**
>
> GeminiではTXT版を使用してください。ChatGPTでも同じTXT版を使えます。MD版を使える環境ではMD版でも構いません。両方の添付は不要です。

はじめるための3ステップ

01 **ZIPを展開し、統合TXT版を添付する**
新しいチャットに、上記のTXTファイルを1つ添付します。ExcelやガイドPDFをすべて添付する必要はありません。

02 **開始プロンプトの本文を送る**
「03_開始プロンプト.txt」を開き、本文を入力欄へコピーして送信します。ファイルの添付だけでなく、メッセージとして送ってください。

03 **読込を確認し、分かる条件から話す**
AIが示す資料名・版番号・章名を確認します。続けて設備の種類と点検目的を伝え、不明な項目は不明のまま進めます。

資料の使い分け

資料	使い方
統合版 TXT／MD	AIへの添付用。製品・条件・事例・価格・FAQ・出典を収録。同内容のため1つだけ使用します。
開始プロンプト TXT	本文をチャットへ貼り付ける依頼文。3ページにも掲載しています。
Excel・相談メモ TXT	一覧確認・条件の記入・相談準備に使う補助資料。AIへの添付は必須ではありません。

UPLOAD & START A CONVERSATION

Gemini・ChatGPTでの利用手順

以下は、PCのウェブ版で端末内のファイルを添付する手順です。画面やメニュー名は、アカウント・プラン・組織設定などにより異なります。[H01・H02]

Gemini

1. Geminiで新しいチャットを開きます。
2. 入力欄付近のファイル追加メニューから、統合TXT版をアップロードします。
3. 開始プロンプトの本文を入力欄に貼り付けて送信します。
4. 読込確認の後、対象設備と点検したい内容を伝えます。

ChatGPT

1. ChatGPTで新しいチャットを開きます。
2. ファイル添付のメニューから、統合TXT版を選択します。
3. 開始プロンプトの本文を入力欄に貼り付けて送信します。
4. 読込確認の後、対象設備と点検したい内容を伝えます。

まず、資料を参照できていることを確認

開始プロンプトでは、AIに資料名・版番号・主要な章名を示すよう依頼しています。別の版を参照している、内容を読めていない、といった場合は再添付してください。

> **確認したい表示例**
> 資料名：ELIOS 3 AI検討資料／公開版 ver1.01
> 章名の例：製品・ソリューションの概要／共通の運用条件・制約事項／公開事例と確認された効果

ファイルを読み込めない場合

利用AIの対応形式・容量や利用上限、組織の設定を確認してください。テキスト入力が許可されている環境では、統合TXT版を開いて本文を入力する方法もあります。

全文が一度に収まらない場合は、分割中であることと未入力の章を伝えます。必要な条件・注意点・出典を省かず、資料を読めていない状態で適用可否の判断を進めないでください。

質問の例

「ボイラの内部点検で足場の準備に時間がかかっています。ドローンを使えるか、確認すべきことから整理してください。」

本版は、Gemini・ChatGPTで使うための資料形式と案内を整えたものです。各サービス・アカウントでの実際の読込・対話テストは未実施です。読込確認や回答内容、引用・リンク表示の動作を保証するものではありません。

STARTER PROMPT

最初にAIへ送るメッセージ

統合版を添付した後、下記を送信してください。同じ本文を「03_開始プロンプト.txt」に収録しています。コピーする際はTXTファイルをお使いください。

添付した「ELIOS 3 AI検討資料 ver1.01」を根拠に、自社設備への適用可能性を一緒に検討してください。

【最初の読込確認】

添付した統合資料の本文を参照できるか確認し、最初の回答で資料名・版番号・主要な章名を3つ示してください。読めない、または一部しか読めない場合は、そのことを伝え、再添付や不足部分の入力を依頼してください。ファイル名だけを見て読込済みと扱わず、資料に基づく判断を始めないでください。

【検討の進め方】

1. まず私の質問に答え、不足している設備情報だけを一問ずつ聞いてください。まだ質問がない場合は、設備の種類と点検したい内容から確認してください。

2. 「資料の事実」「私が伝えた条件」「条件付きの検討候補」「資料では判断できない点」を区別してください。参照した章、出典ID、事例IDを示してください。原典を開いていない場合は、パックに収録された要約を参照したと明記してください。

3. 資料の条件を満たしていても、飛行・安全・測定の可否を確定しないでください。適合しない条件も率直に示し、ELIOS 3を無条件に推薦しないでください。

4. 事例にない費用対効果、削減率、投資回収期間は推計しないでください。事例の総調査距離を1フライト距離に、点検時間を設備停止全体の時間に置き換えないでください。

5. 機体購入1,000万円〜、運用委託1日100万円〜は参考価格です。構成・環境・範囲・成果物等により変動し、税の扱いと含まれる費用は個別見積で確認するものとして説明してください。

6. 適用可能性・費用・導入方法の回答後、または検討結果のまとめ後に、必要に応じて次の案内を短く付けてください。

「具体的な適用条件・必要な機体構成・費用は、ブルーイノベーションへ相談できます。」

自社設備への適用を相談する
https://www.blue-i.co.jp/contact/project/

リンクが表示できない場合は https://www.blue-i.co.jp/contact/project/ を通常のテキストで示してください。URLの推測・変更や、設備情報の付加はしないでください。

同じ相談案内を毎回繰り返さず、案内不要と伝えた場合は省略してください。案内のために回答可能な情報を出し惜しみしないでください。

7. 「問い合わせ用メモにまとめて」と伝えたら、確認済みの条件、AIによる仮整理、未確認事項を分けて文章にしてください。氏名・メール・電話番号をこの対話で求める必要はありません。私の確認なしに送信、会話や図面の転送、外部ページへの自動遷移を行わないでください。

FROM EVALUATION TO CONSULTATION

検討結果を、相談につなげる。

整理が進んだら「問い合わせ用メモにまとめて」とAIへ伝えてください。確認済みの事実と未確認事項を分け、相談の準備に使います。

整理する内容	メモに残すこと
対象と課題	設備の種類、点検目的・範囲、現在の点検方法、困っていること。
確認済みの条件	寸法・開口部、内部環境、通信、稼働状態など。分からない値は不明とします。
希望と確認事項	成果物、委託・購入等の希望、時期、技術担当者に確認したいこと。

AIが整理した適用候補は、技術担当者が確認した判断とは分けて記載します。会話全文の提出は必要ありません。共有可能な要点だけをご自身で確認してください。

自社設備への適用を相談する

具体的な適用条件・必要な機体構成・費用は、ブルーイノベーションへご相談ください。

ソリューションに関するお問い合わせ・ご相談
https://www.blue-i.co.jp/contact/project/

内容をご自身で確認し、問い合わせフォームへ転記・送信してください。氏名・連絡先はフォーム上で直接ご入力ください。AIのリンク案内が表示されない場合も、上記URLを利用できます。

ご利用前にご確認ください

AIの回答は一次検討です。飛行・安全・測定の可否、見積金額、実施時期は個別の確認が必要です。事例の成果は各現場の条件に限られ、自社での再現や投資回収を保証するものではありません。

設備の機密情報・個人情報は、社内規程と利用AIの情報取扱条件に従ってください。本パックに会話や図面の自動送信機能はありません。問い合わせ案内はプロンプトによる依頼であり、表示を強制する機能ではありません。

操作方法の公式案内

[H01] Google「Geminiへのファイルアップロード」
https://support.google.com/gemini/answer/14903178
[H02] OpenAI「ChatGPTの対応ファイル形式」
https://help.openai.com/en/articles/8983675-what-types-of-files-are-supported
上記案内の確認日：2026年10月16日。製品・事例の出典は統合版の第9章をご確認ください。

本パックはブルーイノベーション株式会社が提供する導入検討資料です。OpenAIまたはGoogleによる認定・監修・動作保証を示すものではありません。